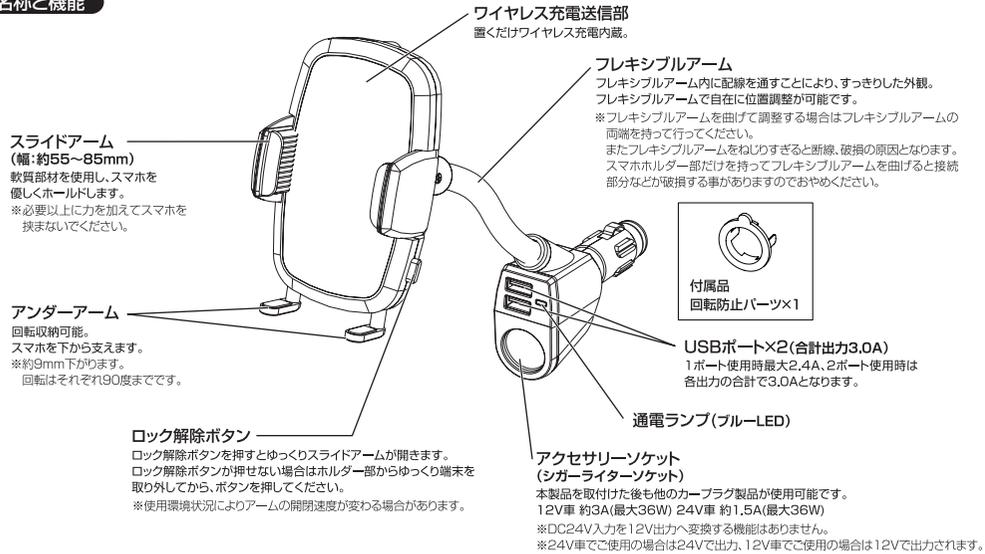


## 取扱説明書

ご使用前に必ず、取扱説明書をお読みください。  
尚、お読みになった後も大切に保管し、必要に応じてご利用ください。

SPH1906

### 各部名称と機能



### インジケーター

ワイヤレス充電状況をLEDでお知らせします。

充電待機時	青LED(3秒点灯後消灯)
充電中	赤LED
満充電	青LED
異常時	青・赤LED 交互に点灯

※iPhone及び一部Android端末ではインジケーターが機能しません。  
※ケースカバーなどを装着している場合、材質(金属製の物や金属プレートを入れている場合)、厚さ(3mm以上)、形状によりワイヤレス充電ができない、また高速充電に対応しない場合があります。

### 内蔵コイルスライド部

コイル位置調整も出来て多様な機種で最適充電が可能。

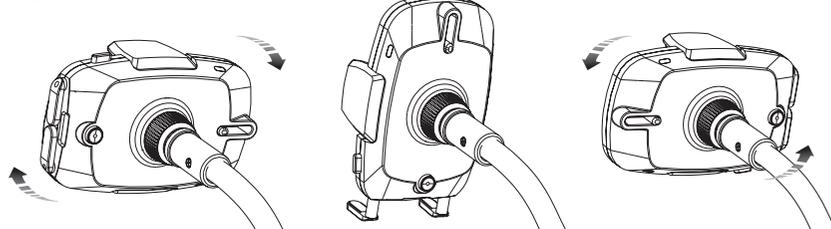
### 調整ネジ

※必ずネジを緩めてから角度調整を行ってください。  
※ホルダーとアーム部を分離することはできません。  
無理に外そうとすると故障の原因となります。

### 充電機能ON/OFFスイッチ

スマホの充電状況に応じて充電のON/OFFが選べます。  
※通電がONの場合は表面(ネリ)に◎マークが表示されます。  
※OFFの場合はワイヤレス充電機能が停止します。(◎マーク消灯)

### 回転イメージ



ホルダーは左右90度までしか回転しません。  
無理に回転させるとワイヤレス充電部の断線や破損の原因になりますのでおやめください。  
またホルダーとアームは分離できません。

## 取付方法

- 1.フレキシブルアームの角度を任意の位置に調整します。  
※フレキシブルアームを曲げる際は、必ず曲げたい部分を両手で持ち、ゆੱくり曲げてください。(右図参照)  
※極端な角度に曲げると断線や破損の原因になりますので注意してください。
- 2.フレキシブルアームが上を向くように曲げて設置してください。横向きに設置した場合、ホルドする機器の重量や走行状況により固定出来ない場合があります。【図1】  
また車のアクセサリソケット(シガーライターソケット※以下省略)位置や口寸法によっても取付状態が変わりますので設置後よく確認の上、本製品をご利用ください。

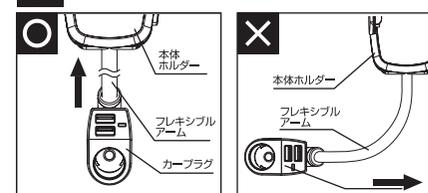


### 【取付け前に必ず通電確認を行ってください。】

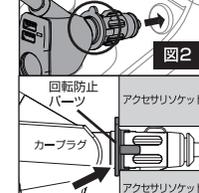
- アクセサリソケットの汚れ、ホコリを除去してください。
- 車のエンジンをかけた状態で本製品を車のアクセサリソケットの奥までしっかりと差込んでください。この時本製品の通電表示LEDがブルーに点灯します。
- アクセサリソケットに差込んでからエンジンをかけますと、始動時の一瞬のバッテリー電圧の変化により、正常に作動しない場合があります。
- ※使用中に通電表示LEDが消灯した場合は、シート等の不具合が考えられます。その場合、本製品をアクセサリソケットから抜き、汚れやホコリがないか確認した後、再度アクセサリソケットに差込んでください。
- 本製品を使用しない時はアクセサリソケットから抜いてください。
- アクセサリソケットから本製品を取外す際は水平にゆੱくり抜いてください。

- 3.本製品を、アクセサリソケットに差込んでください。ソケットとカープラグの間に隙間ができ、しっかり固定できない場合は、本製品カープラグ部に付属の回転防止パーツを取付けてから再度車に取付けてください。回転防止パーツをソケットとカープラグの隙間に挿込んで固定してください。【図2】  
※必ず車の純正アクセサリソケットに差込んでください。後付けの増設ソケットには取付けられません。  
※取外す場合は、図2の◎印の場所(フレキシブルアームの根元)を持って、回さずに徐々に引抜いてください。無理に引抜くと車側アクセサリソケットが破損する恐れがあります。  
※特に車のアクセサリソケットが水平方向にある場合は、本製品ごと回転する恐れがあります。【図3】

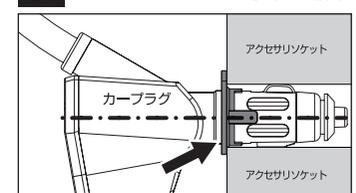
### 図1 フレキシブルアームの方向



### 図2

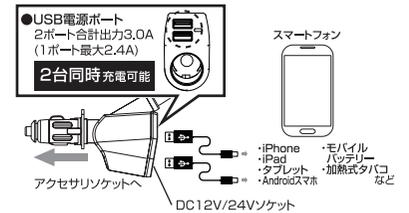


### 図3 アクセサリソケットが水平な場合



### USBポートでの充電について

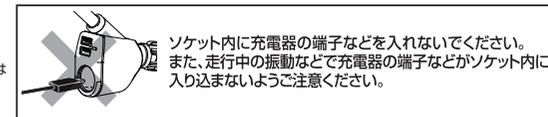
- ご使用になるUSB機器の電源をOFFにしてください。
  - 使用するUSBコードとUSB機器を接続してください。
  - 本製品には充電USBコードは付属していません。  
ご使用になる機器にあった充電コードを別途ご購入ください。
  - 本製品のUSB電源ポートに使用するUSBコードを差込みます。
  - USB機器の電源をONにします。
  - 充電完了後は本製品から接続機器およびUSBコードを取外してください。
  - 本製品を使用しない時はアクセサリソケットから抜いてください。
- ※充電状態は機器側でご確認ください。一部機種によっては本製品での充電中、電池レベルが変化しない場合があります。その場合は一度接続機器の電源を切り、再度電源を入れ直してご使用ください。  
※ほとんどのスマートフォンは接続後すぐに使用が可能ですが、一部動作が安定しない機種もありますので、5分以上待ってからスマートフォンの電源を入れてください。



※2台同時充電の場合、端末の組合せや端末の状態により、充電できない場合があります。その際は1台のみで充電を行ってください。また2台同時充電の際にICの温度センサーによる保護回路が働いた場合、自動的に充電が止まる場合があります(通電LED消灯)。その際はしばらく時間が経過し、内部基板の温度が下がりましたら自動的に充電を開始します(通電LED点灯)。

### ソケットの使用について

- ※本製品のソケットはDC24V入力を12V出力へ変換する機能はありません。
- ※本製品のソケットは24V車でご使用の場合は24Vで出力、12V車でご使用の場合は12Vで出力されます。



### ヒューズの交換方法



## 本体ホルダー使用方法

### 1. ロック解除ボタンを押してスライドアームを広げます。

アンダーアームを必要に応じて展開し、スマートフォンなどを設置します。【図1】

### 2. スライドアームを閉めてスマートフォンを固定してください。【図2】

※脱落する恐れがありますので必ず片手で本体を支えながら行ってください。

### 3. ホルダーの角度を使いやすい任意の位置へ調整してください。【図3】

※必ず調整ネジを緩めてから調節し、角度が定まったら再度しっかり締めて、緩みがないことをご確認ください。

※ホルダーは左右に90度までしか回転しません。またホルダーとアームは分離出来ません。

### 4. 画面を見やすい位置へ調整してご使用ください。【図4】

※運転中の画面注視は大きな事故につながるのをおやめください。

図1



図2



図3

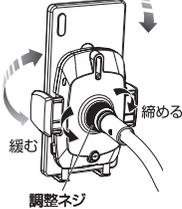


図4



## △ 警告・注意

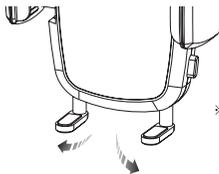
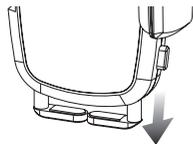
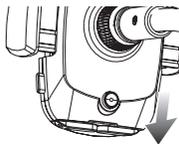
- △ 警告: 本製品の分解・改造は危険ですので絶対にしないでください。また、分解・改造された製品について当社では責任を負いかねます。
- △ 警告: 走行中、運転者によるスマートフォン等の操作及び前面の注視は法律で禁止されています。必ず車を安全な場所に停車してからご使用ください。
- △ 警告: 安全のため、次の場所には取付けないでください。■エアバッグの作動・効果の妨げになる場所 ■運転の妨げになる場所 ■突起物として危険が生じる場所 ■強い衝撃が加わる場所
- △ 注意: 車のアクセサリソケットにホコリやゴミなどが入ったまま使用しないでください。通電不良や火災の原因となります。
- △ 注意: 本製品を濡らしたり、濡れた手で触らないでください。感電や故障の原因となります。
- △ 注意: 充電用コードなど金属端子部がアクセサリソケット内に入らないようにしてください。発煙・火災・感電・事故の原因となります。
- △ 注意: 本製品を車のアクセサリソケットに長期間挿入したままにしていると車のシガーライター機能が正常に作動しない場合がありますのでご注意ください。
- △ 注意: 車のキーを抜いてもアクセサリソケットへ通電している車種はバッテリー上がりの原因となりますのでご注意ください。またエンジン停止状態で使用しないでください。バッテリー上がりの原因となります。
- △ 注意: 本製品を取り付ける際はウインカレバーやシフトノブ、スイッチ類の操作に影響がないかをご確認の上、正しく取付けてください。
- △ 注意: アクセサリソケットに本製品を挿し込んだまま回転させないでください。本製品及び車輻側アクセサリソケットを破損する恐れがあります。
- △ 注意: 本製品を取り外す際はアクセサリソケット部を押さえながら徐々に抜いてください。乱暴な取付け・取外しは本製品及び車輻側アクセサリソケットを破損する恐れがあります。
- △ 注意: ご使用になる前に本製品のカープラグがアクセサリソケットに確実に挿入されているか確認してください。走行中の振動や、本製品に接続している電装品の荷重によって本製品のカープラグが車のアクセサリソケットから外れる場合があります。走行前には必ず本体がしっかりと固定されていることを確認してからご使用ください。
- △ 注意: 充電直後は本体プラグ部が高温になっている場合がありますので取扱いは注意してください。
- △ 注意: 本製品を直射日光の当たる場所や高温になる場所で保管しないでください。
- △ 注意: 充電しなからの通話やアプリの使用は接続端末の発熱の原因になります。異常に発熱した場合は充電を中止するか通話やアプリのご使用をお控えください。
- △ 注意: 端末の電源ボタンを長押しして初期画面が立ち上がらないほど放電された場合は本製品で初期充電出来ない場合があります。
- △ 注意: 離陸の進行する場合は本製品を取外してください。本製品及び設置したスマートフォン等が脱落する場合がありますのでご注意ください。
- △ 注意: 本製品のアクセサリソケットでシガーライターはご使用できません。
- △ 注意: モーター付き商品やインバーター類の商品をご使用の際、作動状態により、表示電流値より高くなる場合があります。最大電流値をご確認の上ご使用ください。
- △ 注意: フレキシブルアームを曲げる際は必ずアクセサリソケットから外した状態で行ってください。またフレキシブルアームを曲げる際は、必ず曲げたい部分を両手で持ち、ゆっくり曲げてください。
- △ 注意: スマートフォン等をホールさせた時に固定が不安定なままでの使用はお控えください。
- △ 注意: 走行振動などにより徐々に可動部や調整ネジが緩んでくる場合があります。定期的に確認し、必要に応じて増し締めしてください。
- △ 注意: 本製品使用による接続機器の故障・誤作動・各種メモリの消失、及び通話などの機会を逃したために発生した損害などの付随的補償について当社では責任を負いかねます。必ず各種メモリの控えを取ってからご使用ください。
- △ 注意: フェリカ機能を使用中は本製品の接続はお控えください。万一、サービスご利用中に不具合が生じた場合、当社では責任を負いかねます。
- △ 注意: 本製品には小さな部品が含まれます。口に入ると窒息などの危険がありますので幼児の手が届かないところで使用、保管をしてください。
- △ 注意: 商品に品質不良があった場合の保証は現品交換のみとさせていただきます。なお、商品・保証書・購入を証明できるレシート等が無い場合は保証の対象となりません。保証内容につきましては保証書をご覧ください。
- △ 注意: 本パッケージ・取扱説明書に記載されている警告・注意などを守らない場合や誤った取付け、ご使用をされた際の事故・故障・破損などにつきましては当社では責任を負いかねます。
- △ 注意: 異常を発見した場合は直ちに使用を中止し、当社お客様相談センターへお問い合わせください。

## 【アンダーアーム】

### 1. アンダーアームを下方方向に引出します。

### 2. 手前方向に90度回転させます。

※90度以上は回転しません。



※ホルダー本体を片手で押さえながらそれぞれ回転させてください。

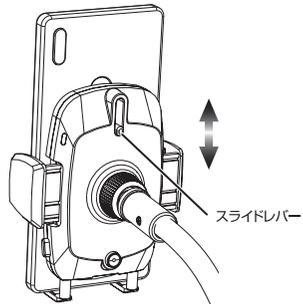
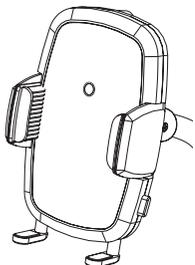
## ワイヤレス充電について

コイルの位置をスマートフォンのワイヤレス充電位置に合わせることで高速充電(最大10W/iPhone7.5W)に対応します。(対応機種のみ)

またスマートフォンの充電時の発熱なども抑さえ効率よくワイヤレス充電が行えます。

## 【内蔵コイル位置の調整】

- スマートフォンのワイヤレス充電マーク(qiマーク)と表面パネルの○マークが合うようホルダー背面のスライドレバーを上下にずらし調整してください。 ※端末機種ごとにワイヤレス充電位置が異なります。スマートフォンの取扱説明書をご確認の上、ワイヤレス充電位置を調整してください。
- スマートフォンのワイヤレス充電位置がずれているとスマートフォンの発熱などにより充電が停止する、または充電速度が落ちる場合があります。
- 環境温度は0℃から28℃でご使用ください。



充電機能がONの場合は○が表示されます。表示されていない場合はホルダー背面下部の充電機能ON/OFFスイッチを押してください。